

にかほ市国際交流事業

中学生11人が姉妹都市 アナコーテス市を訪問



にかほ市国際交流協会では、姉妹都市のアナコーテス市（アメリカ・ワシントン州）と中学生交流を毎年行っており、隔年で派遣と受け入れをしています。今年も、当市から中学生11人、引率3人の訪問団がアナコーテス市を訪れ、8月1日（火）から8日（火）まで8日間の日程でホームステイをしながら、異国文化にふれ、ホストファミリーとの交流を深めました。

▲平成8年9月に旧象潟町とアナコーテス市は姉妹都市提携



ホームステイのスケジュール

8月 1日（火）	◆シアトル到着後ホストファミリーと対面。ホームステイがスタート
2日（水）	◆午前中にエグマス山をハイキング、公園でピクニックをして交流しました。午後から市内へ戻り自由行動
3日（木）	◆ホストファミリーと終日自由行動
4日（金）	◆午前中にアートフェスティバルを見学。午後からストヴィク・ウォーター・パークで水遊び
5日（土）	◆ホストファミリーと終日自由行動
6日（日）	◆ホストファミリーと午前中自由行動。午後からワシントン公園でレクリエーションを楽しみ、夜はサヨナラパーティーで交流を深めました。
7日（月）	◆朝にアナコーテスを出発し帰路へ着きました。
8日（火）	◆日本入国。にかほ市到着



アナコーテス記

アナコーテスでの出会い

伊東 寿

アナコーテスでは、日本と違うところがたくさんあり、そのような違いを自分の体で感じることも必要だと思いました。また、話す言葉が違っていても、お互いに仲良くする方法はいくらでもあることを知りました。

このような貴重な時間を作っていただき本当にありがとうございました。

アナコーテス市へ

訪問しての感想

後藤 夢彩

今回の訪問でまたアナコーテスに行ける機会があるといいなと思い、外国との交流をもつ仕事に興味を持ちました。自分の目標に向かって計画的に取り組んだり、考えたり行動する力を付けることが出来たと思います。

この経験を今後に役立てたいです。

アナコーテス市へ訪問して

白木 茉莉

アナコーテスでは、お互いの言葉が違ってても、みんな一生懸命気持ちを伝えようとしてくれました。相手に気持ちが伝わるのには時間がかかりましたが、その分、わかりあえた時の喜びは特別なものでした。

これからも国際交流を続けてほしいと思いました。

アナコーテス市へ訪問して

鈴木 望翔

アナコーテスでホストファミリーと過ごした時間は、私にとって一生の宝物となりました。来年日本で交流できることを楽しみにしています。

今回このような機会をくれたにかほ市、ホストファミリーの皆さん、そして家族に感謝の気持ちでいっぱいです。

初めてのアメリカで

学んだこと

高橋 美憂

文化がちがう海外

佐々木 絢香

始めは不安でいっぱいでしたが、日を重ねるにつれてとても楽しい日を送ることができました。言葉が伝わらなくても仲良くできたり、楽しいことを共有することもできました。不安であっても積極的に話すといと学びました。

この経験を今後の人生に活かしていきたいです。

一生の財産

越川 真稟

アナコーテスでは、1日1日が飽きる事のない充実した日々でした。ホストフ

一週間アナコーテス市へ

訪問して

池田 早希

シアトル空港に向かう時は、日本から離れる寂しさや緊張、不安などがありましたが、行ってみると不安はなく楽しく活動できました。

アナコーテス市へ行かせてくれた家族、今回のアナコーテス交流に関わってくださった全ての方々に感謝の気持ちを伝えたいと思います。

アナコーテス訪問を終えて

鈴木 阜心

始めは不安でしたが、お世話になったホストファミリーの皆さんから親切に接してもらい、楽しい時間を過ごすことができました。

初めてのアナコーテス

村上 莉湖

アナコーテスに行つて分からないことだらけだったけど、みんなの優しさに助けられて楽しく一週間を過ごすことができました。本当に、貴重な体験ができたこと、関わった全ての皆さんに感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

アナコーテスに訪問して

学んだこと

遅澤 海沙

アナコーテスに行つて、私たち日本人と外国の方では考え方が異なることがわかりました。お互いの考え方を認め合うことが大切だと感じました。

この訪問で学んだ事を忘れず、何かに繋げていきたいと思っています。